

自動車・同付属品製造業における墜落・転落災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	7~8	朝出勤後、始業前に2階の更衣室へ行き、1階の作業場へ向かう為に階段を下りていた。最後の一段で足を滑らせて転倒し、地面に右手をついたときに右手の橈骨（甲から手首付近）を骨折してしまった。	53	30~49
2	13~14	被災者は型保全工場内の設備移設に伴うエア配管の一部を移設する作業を1人で実施していた。高さ3mのエア3次配管（L型）を取り外す為に1.5mの作業用踏台上で作業を実施し、配管が外れた際に、2次配管内に残ったエア残圧が突然顔に吹きかかり、驚いて身体を左側に捻った状態で落下し左足踵から床に転落した。その際に左手に持っていた3次配管のエルボ部分が顔にぶつかり前歯が欠損した。	64	1000~9999
2	10~11	構内南側フェンス付近の楠木の伐採作業で楠木の枝と近くの小屋の柱をロープで結び電気鋸で伐採していた。伐採したところ、切った枝が脚立の脚に当たり、その衝撃で、被災者は、上段約2.5mの高さから仰向けに落下し、背中を強打した。背中の打撲および背骨を骨折した。	78	30~49
3	17~18	第4倉庫内でロールボックス在庫を確認するため、高さ120cmの踏み台に上りボックス在庫確認後、向きを変えて前方から降りはじめた際、2段目（60cm）で足を滑らせて右足踵から地面に着地したが、全体重が右足踵にかかり、踵部分を骨折した。	57	10~29
3	12~13	本社工場より取引先に製品を輸送のため、2tトラックで走行中、パレットカバーが風であおられ外れそうになったため、駐車場に止めてトラックの後方左側タイヤを踏み台として乗り、荷台のカバーを直そうとしたところ、足を滑らせ落下し右足の下腿骨を骨折した。	55	50~99

4	11～ 12	工場内にて清掃中、品物を棚に上げる際に踏み台から足を滑らせ転倒し、棚の柱に頭を打った。	48	10～ 29
5	13～ 14	加工機の改善を行うために修理予定の遊休加工機の上部に上った。加工機周りの足場設置をせずに機械上部上ったところ、上部が油分で滑り易かった為に足を滑らせて落下（1.8m）してしまった。	52	50～ 99
5	20～ 21	夜勤出勤時、職場に向かう為、階段の右側を右手で手摺りを持ち、下を向いて足元を見ながらのぼっていた時、走って階段を降りてきた人が衝突してきて、手すりを右手で握ったまま、3段下の踊り場に尻もちをついた際に右足首を外側に捻った。	26	1000 ～ 9999
5	9～ 10	溶接ラインで架台上のエアコンダクト復旧作業中、エアコンダクト寸法を確認するため脚立を降りていた時、急いで降りようとして残り2段目で振り向いた時に左足が滑ってバランスを崩し、脚立の内側に左足が入り込んだ状態で転落し、左膝を強打した。	40	100 ～ 299
6	9～ 10	車輛棚卸しの為、工場内に停車してあった車輛の情報確認を行っていたところ、誤ってピットに落下し受傷した。	59	300 ～ 499
6	5～6	工場内で、NC旋盤による加工中に、エアコンダクトの向きを変えようとして、設備の上に上がった。ダクトの向きを変えて設備から下りようとした際に足を滑らせ転落し、左手で支えようと設備の一部を掴んだが、手が滑り、左手人差し指及び中指を切傷した。また、そのまま転倒した為、右肩・右臀部を挫傷した。	52	100 ～ 299
6	15～ 16	成形工場内で、生産中の成形機の次工程準備の為、成形機に備え付けの階段を上った。成形機の上で中の材料を抜く作業を終え、下りる時に階段を踏み外し、臀部側面を強く床に打ちつけた。	57	—
6	16～ 17	塗装部第1塗装課に従事する受傷者Aは、次の車両のチェックの為、昇降作業台に移動しようとした。次の車両のフード中央部にブツがあることに気付き、台車のステップに乗ってブツの研ぎ作業を行った。研ぎ作業終了後、台車から右足を下ろした際、足が滑り体勢が崩れ、後ろ向きに倒れた際に前車の台車ステップ部に背中をぶつけ受傷した。	33	1000 ～ 9999

6	11~ 12	工場内で脚立に登り、トラックの屋根部分を清掃しようとしたところ、バランスを崩し地面に足から落下し、踵を骨折した。	50	10~ 29
7	10~11	食堂から工場2階へつながる4段の階段を下りようとした際、踏み下ろした右足を滑らせ滑り落ちた。階段下の引き戸と階段の間上は隙間があり、その隙間に足を突っ込み捻った。	61	50~ 99
7	11~ 12	当日は棚卸業務を行っており、高さ2mの場所で製品を数えていた。2段目のパレットに左足をかけ、3段目のパレットに右足をかけており、その際パレットが崩れそうになった為飛びおり、着地の際左足首を折った。	26	100 ~ 299
7	15~ 16	工場内塗装ラインの2階エアブロー室から1階へ行くため、階段を降りるときに、手すりに手をかけながら降りていたところ、不注意から中腹辺りで右足かかとを滑らせ、バランスを崩し、右足で一段下に着地した。その際、右足外側から接地したため、右足首・右膝を捻ってしまった。	55	100 ~ 299
7	8~9	1階へ部品を取りに行く途中、忘れ物に気付き、2階へ戻ろうと階段を上っていたとき、めまいがして、階段から落ちた（4段程）。	20	100 ~ 299
9	11~ 12	製品の納品及び材料の引き取りのため出張作業中、トラックの荷台に材料を積み込む際に、材料の袋を引いたときに手がすべり、荷台から後方に転倒し、地面に体を打ち負傷した。	67	1~9
9	12~ 13	環境プラント部環境建築室に所属する受傷者は昼休憩時、第1プロダクションオフィス2Fレストランで、食事を取った後、腹痛と吐き気が襲った為、トイレに行こうと階段を下りていた際、気を失い、階段を踏み外した、その際、左足首、腰を捻った。	37	1000 ~ 9999
10	6~7	自動車部品を包装する作業場に於いて、作業着に着替え作業場へ行く為に更衣室から出る際、メガネが曇っていて段差に気づかず、誤って左足を踏み外し着地する時に捻り、左足を庇った為、右足も負傷した。我慢できる痛みだったので作業をした。	47	100 ~ 299
		構内において、チェーンの脱着練習中、装着後チェーンを外した後、タイヤに付		

11	11~ 12	<p>けていたコッパより、タイヤを下ろす時、車両を前進させようとしたところ動か ず、輪止めに気付いて、焦ってサイドブレーキを引かずに、トラックを離れ、輪 止めを外したところ、車両が前進してしまい、車両右側の前に立ち、止めようと 両手で押さえたが、止まらず、コンクリート壁に体が挟まれる状態になり、右側 に体を逃がした。その際に、左の薬指・小指を骨折し、右手首を骨折したもので ある。</p>	53	500 ~ 999
11	9~ 10	<p>派遣先事業所の洗車場にてロードローラーの洗車中に、高圧洗浄機及び柄の長い 洗車用ブラシを使用していたところ、跳ね返った水（洗剤）が右目に入ってし まった。すぐに水で流したが、洗剤がアルカリ性の業務用のものだったため、右 目を負傷した。</p>	45	50~ 99
11	14~ 15	<p>取引先会社の駐車場で積載車の運転席から降りる際、操作レバーに足が引っ掛 かり地面に落下し、左手首を骨折した。</p>	46	1~9
11	13~ 14	<p>工場内において、脚立に乗って作業中、降りようとしたところステップが無い方 に踏み込んでしまい、そのまま1mの高さから落下し、左手をついた時に手首を痛 めた。</p>	25	30~ 49
12	12~13	<p>工場内にて、昼の休憩時間中、機械の動作状況を見ようとして脚立に上ってい て、下りる際に不注意で足を踏み外し、床に落下し負傷した。</p>	69	50~ 99

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_09.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html)